みんなの算数 オンライン min-san.com



教科書Unit.34-1 4年 **わり算の基本とひっ算 わり算の基本とひっ算**

例題と解説

例題1 -

80個のリンゴを1人に20個ずつ分けます。何人に分けることができますか。

答え 4人

「例題1の解説」

「80個を20個ずつに分ける」というのを式にすると、80÷20となります。

 $(10 \ 10)(10 \ 10)(10 \ 10)(10 \ 10)$

上のようになるので4人に分けることができます。

 $80 \div 20 = 4$

右のように 80÷20 を 8÷2 と考えても同じです。 80の中に20がいくつ入るかと考えてもかまいません。

 $8 \div 2 = 4$

例題2 ——

次の計算をしなさい。

- $(1) 540 \div 60$
- (2) 400÷50

答え (1)9(2)8

[例題2の解説]

- (1) 「540個のリンゴを1人に60個ずつ分けるとき何人に分けることができるか」と同じです。 $540\div60$ は $54\div6$ と同じなので $54\div6=9$ 、 つまり $540\div60=9$ となります。
- (2) $400\div50$ は $40\div5$ と同じなので $40\div5=8$ 、つまり $400\div50=8$ となります。



例題と解説

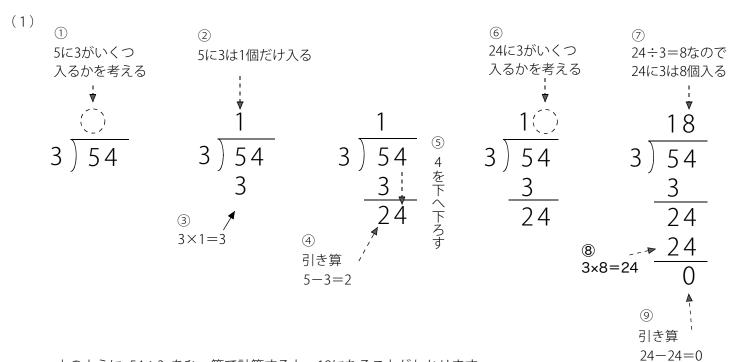
例題3

ひつ算で次の計算をしなさい。

- (1) 54÷3
- (2) 124÷4
- (3) 735÷5
- (4) 864÷8

答え (1) 18 (2) 31 (3) 147 (4) 108

[例題3の解説]

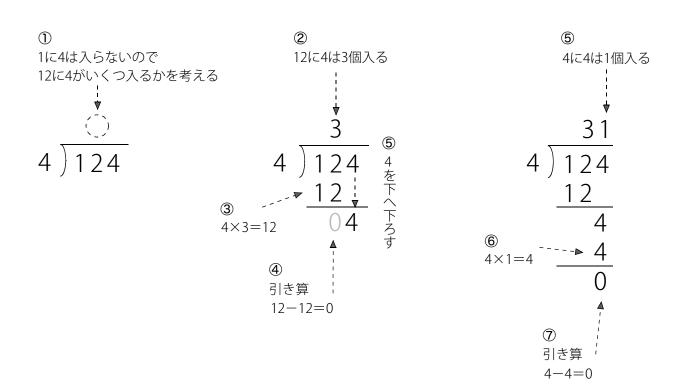


上のように $54 \div 3$ をひっ算で計算すると、18になることがわかります。 「54個のリンゴを3人で分けるとき1人は何個もらえますか」 「54個のリンゴを3個ずつ分けます。何人に分けることができますか」 このような場合に、 $54 \div 3$ の計算をします。



例題と解説

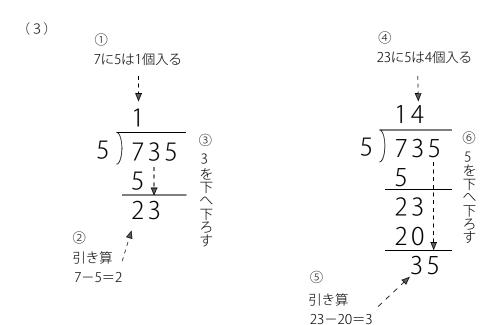
(2)

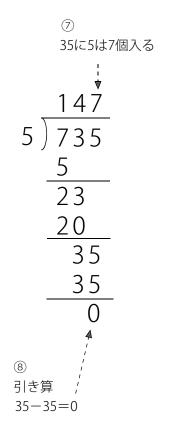


上のように 124÷4 をひっ算で計算すると、31になることがわかります。「124個のリンゴを4人で分けるとき1人は何個もらえますか」「124個のリンゴを4個ずつ分けます。何人に分けることができますか」 このような場合に、124÷4 の計算をします。



例題と解説



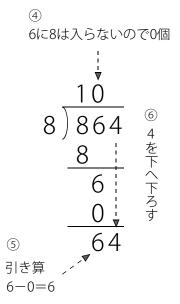


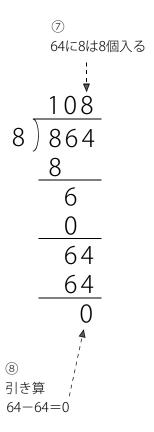
上のように735÷5をひっ算で計算すると、147になることがわかります。「735個のリンゴを5人で分けるとき1人は何個もらえますか」「735個のリンゴを5個ずつ分けます。何人に分けることができますか」このような場合に、735÷5の計算をします。



例題と解説

8 - 8 = 0





上のように864÷8をひつ算で計算すると、108になることがわかります。

「864個のリンゴを8人で分けるとき1人は何個もらえますか」 「864個のリンゴを8個ずつ分けます。何人に分けることができますか」

ポイントまとめー

等しく分けるときにわり算を使います。

このような場合に、864÷8 の計算をします。